

八戸市中心街地区 のくらしのみちゾーン

No.4『第3回話し合い』のご報告

①『第3回話し合い』を行いました

いつ? ...11月12日(金曜日) 18:00~20:30
 どこで? ...八戸市庁 別館二階会議室C
 だれが? ...町内会の代表者、商店会の代表者、老人会の代表者、学生、警察署、
 青森県の職員、八戸市の職員、タクシー協会の方 総勢 33名

②整備プランについて話し合いました

はじめに参加者全員の自己紹介を行い、
 ◎ 第2回に話し合った路線の整備イメージ
 ◎ 道路の特色による路線の分布
 ◎ 整備プランの考え方(整備プラン検討の視点)
 これらについて再確認してから具体的な整備プランを検討しました。



◆ 自己紹介の様子



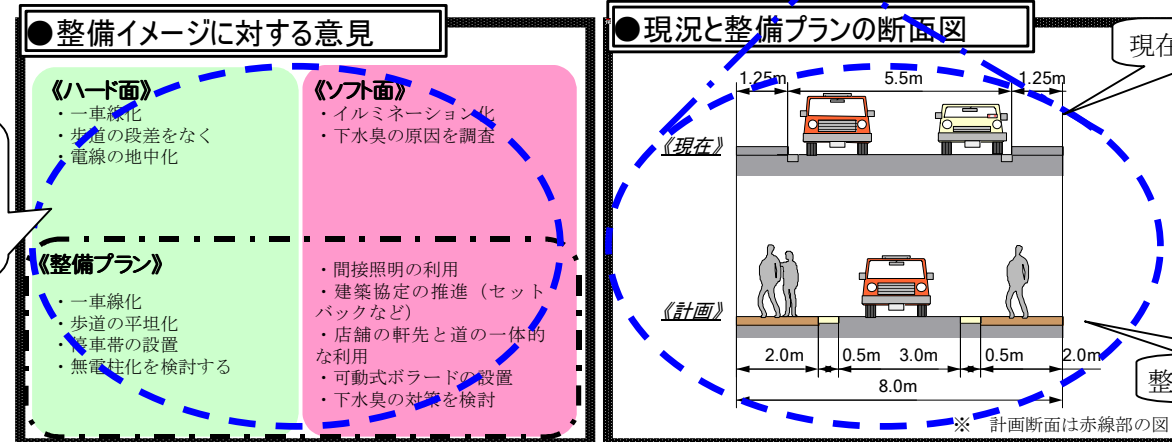
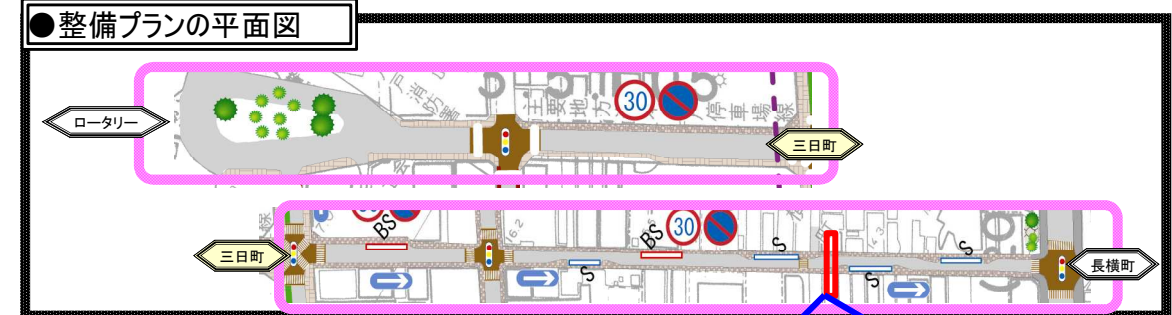
◆ 整備プランの考え方をみんなで再確認しました

ご意見ご要望のある方は、ぜひ、下記担当まで御連絡ください。
 八戸市 建設部 道路建設課 建設第一班 担当：巻・新岡
 電話番号：0178-43-2111 (内線：312) ファクシミリ：0178-24-6186
 ホームページ：http://www.city.hachinohe.aomori.jp/machi/michizone/kuramiti_index.html
 メールアドレス：doroken@city.hachinohe.aomori.jp

③ 路線毎の整備プランを話し合いました

路線の整備プランや平面図・断面図についてまとめた図とイメージ写真を見ながら、具体的な整備プランを話し合いました。

【ロータリー～長横町】 整備の方向性：暮らしとともに歩む・商いを支える・楽しみ練り歩くみち



前回の話し合い
 で出された意見
 と整備プラン

●整備イメージに対する意見

《ハード面》 ・一車線化 ・歩道の段差をなく ・電線の地中化	《ソフト面》 ・イルミネーション化 ・下水臭の原因を調査
《整備プラン》 ・一車線化 ・歩道の平坦化 ・駐車帯の設置 ・無電柱化を検討する	・間接照明の利用 ・建築協定の推進(セットバックなど) ・店舗の軒先と道の一体的な利用 ・可動式ポラードの設置 ・下水臭の対策を検討



【まちの演出】
 ○夜の景観に配慮した照明

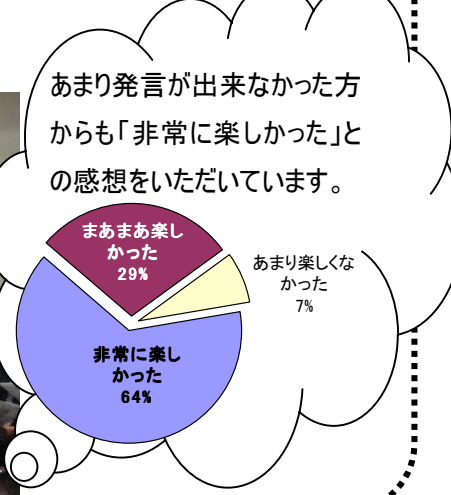


【まちの緑化】
 ○建物壁面の緑化



【商店街の整備】
 ○来る人を歓迎するみちや商店街

皆さんの熱い想いがぶつかり合いました!



話し合いの結果については裏面をご覧ください

整備計画案についてだされたご意見・ご要望

※この図は将来的な整備計画の案です

◎ 整備計画全体について

- 商店街に人が来るような計画となっているか、広範囲の交通網を考慮して検証するべきである。具体的には来客数向上の為に必要な駐車場の数など検討すべきである。
- 公共交通の整備を重点的に行うべきである。
- まちづくり（都市計画）との連携が必要である。

【表通りについて】

- バスレーンに自家用車やタクシーが停車してしまう現状はどうにかするべきである。モラルの向上が必要である。

【裏通りについて】

- 地上に設置する（ガードレールやポール、配電盤など）はなるべく設置せず、自由に利用できる道路空間の整備を行うべきである。
- 歩道の凹凸を無くし、平坦なみちとなるように整備するべきである。

【鷹匠小路について】

- 電線の地中化に際して設置機器の最小化を検討するべきである
- 借地による民有地利用を含めて道路空間を最大限に利用するべきである。

【ゆりの木通り・ハナミズキ通りについて】

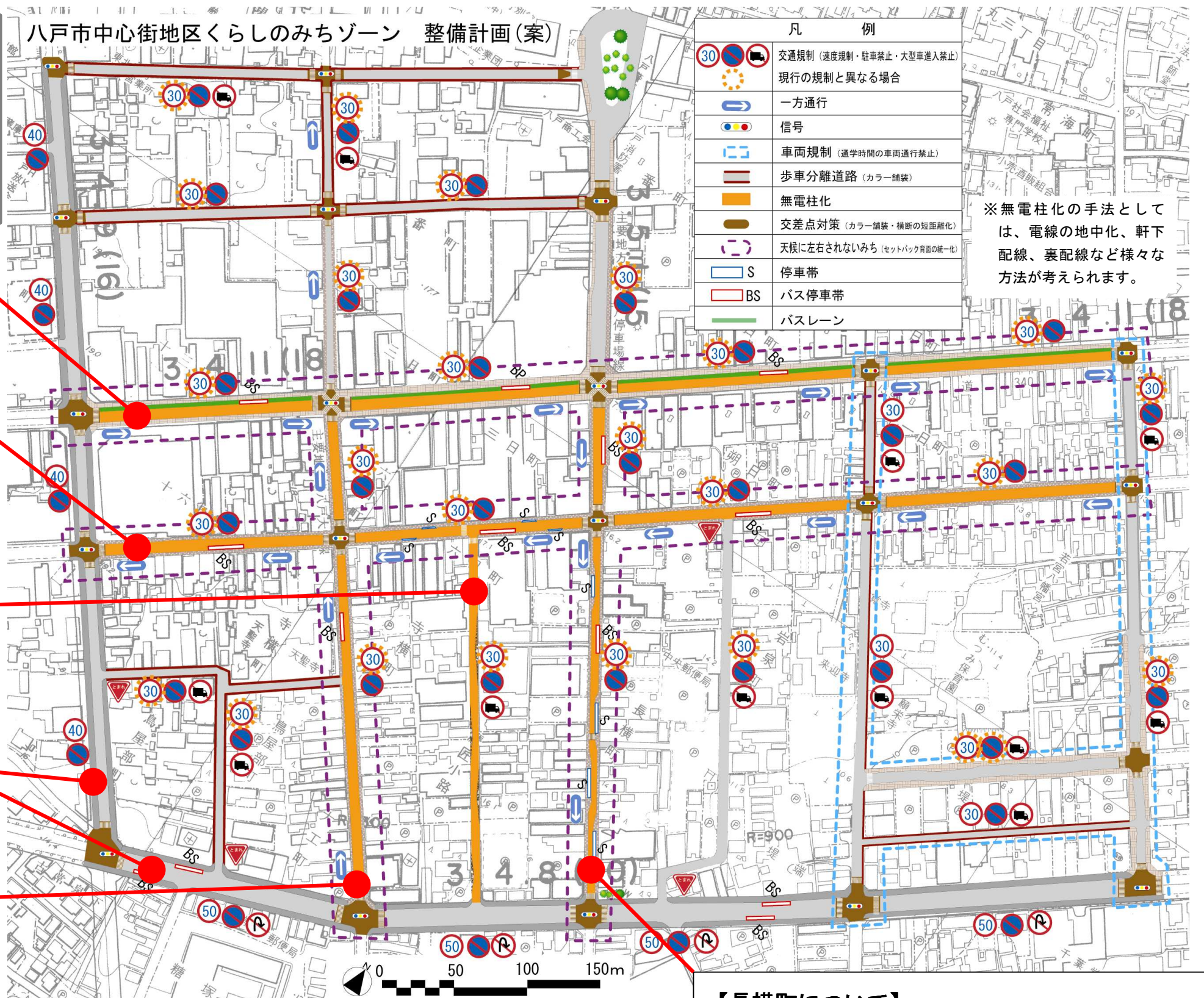
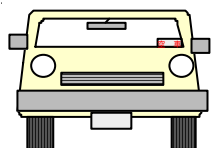
- 交通渋滞の解消と地区交通の円滑化のために必要な部分には右折レーンの設置を検討するべきである。

【寺横町・大工町について】

- お祭りの通り道として歩道の拡幅を検討する必要がある。

【タクシー事業者の方より】

いつも皆さんにはご迷惑をかけています。八戸のみちを安全に歩きやすくする取組みには非常に共感を覚えています。タクシー業界としてもできる部分から協力していきたいので、ご協力をお願いします。



【長横町について】

- 歩行者と自動車譲り合うような道路整備を行う必要がある

みなさんのご意見をもとに、最終的な整備プランを検討します！